

## 講座 NO. 5

# 箱庭療法の理論と臨床

講座の内容等：箱庭療法は、1965年に河合隼雄によって導入された以降、急速に広まりました。今や、どの児童臨床現場にもおいても、箱庭のセットが用意されています。箱庭療法の理論的バックボーンは、周知のようにユング心理学です。しかし、我が国の臨床現場では、理論的立場を超えて、おおいに活用されています。国際的にみても、日本ほど箱庭療法が盛んな国はありません。本講座では、(1)原点に立ち返り、箱庭療法のユング心理学的基盤を確かめつつ、(2)その技法的な問題について概説します。そして、(3)事例検討を通して箱庭療法の臨床について学びます。

講師： 篠原 道夫 (東洋英和女学院大学)

日時：平成24年9月23日(日) 10:30～17:00

場所：文京区本郷2-40-14 山崎ビル601号室

参加資格：臨床心理士・大学院生 定員20名

参加費：社)日本臨床心理士会会員及び大学院生 7,000円  
その他 8,000円

ポイント：2

申し込み方法：①および②をお願いします。

①週日10:00～17:00に電話で空席の有無をご確認の上、予約してください。

電話番号：03-3817-6801 事務局

②郵便局の振り込み用紙に、以下の各項目を全て記載して、参加費7,000円を振り込んでください。(キャンセルの場合、返金はできません。他の方にお譲り下さいますようお願いいたします。)

- 講座番号5・講座名 「箱庭療法の理論と臨床」
- ご氏名・臨床心理士番号・連絡先電話番号・ご所属
- 口座番号 00110-7-413679
- 口座名称 一般社団法人日本臨床心理士会